

統合分野	統合実習	2 単位 (90 時間)	配当 : 3 年次
------	------	-----------------	-----------

ねらい
<p>本実習は、チームの一員として行動することを通して、協働することや時間管理の重要性を理解し、複雑な状況下でも安全・安楽な看護を実践するプロセスを学ぶ。</p> <p>また、実務に即した実習を行うことで、看護実践力を高め、専門職業人としての役割と責任について学ぶ</p>
実習目標
<ol style="list-style-type: none"> 1) 受け持ち患者の状況と病棟の状況を踏まえて、適切な優先順位が判断でき、複数患者への対応ができる。 2) 複数の受け持ち患者に対して、患者のニーズをとらえて安全・安楽な援助ができる。 3) チーム内での自己の役割が考えられ、チームの一員としてメンバーシップを発揮した行動ができる。 4) 自己と他者の分析が深まり、援助の目的や具体策が考えられ、個別性のある援助に結び付けられる。 5) 看護場面を振り返り、自己の看護の意味づけができ看護観が深められる。
実習方法
<ol style="list-style-type: none"> 1. チームチャレンジ実習 複数患者を受け持ち、チームの一員として看護実践を行う。 2. 夜間実習 就寝前の患者の状況、患者及び家族のニーズに応じた看護を知る。 3. 看護管理実習 病棟管理者に同行し、看護師長の役割と看護マネジメントについて学ぶ。
実習施設
京都第二赤十字病院